

主催競技会共通注意事項

競技者・チームスタッフ出場要件

以下の事項を満たすことが必須となります。

1. 各種エントリー手続きおよび参加費の支払いが完了していること
2. 会員登録について、大会で定められた参加資格を満たす手続きおよび支払いが完了していること
3. 当協会のすべての事業における各種未払いがないこと
4. 参加者同意の記載内容に同意し、大会ごとに指定された方法にて提出していること

参考（参加者同意の項目）：

1. 体調等の確認に関する事項
2. アンチ・ドーピングに関する事項
3. 写真・映像撮影に関する事項
4. 保険に関する事項
5. 怪我に関する事項
6. 会場利用に関する事項

※各項目詳細は【別紙1】をご確認ください。

競技エリアへの入場要件

- ・競技エリアへの入場は、大会初日の受付時に配布する入場パスをお持ちの方に限ります。
- ・入場パスを紛失した場合の再発行はいたしかねますので、ご注意ください。
- ・入場パスを他人に譲渡/貸与するなどし、不正入場が発覚した場合は、後記の"不正出場について"と同等の対応を行います。

観客・来場要件

大会初日の7日前から大会最終日まで、以下項目に該当する状況になった場合はご来場をお控えください。

- ・発熱（37.5℃以上）
- ・咳・のどの痛み
- ・倦怠感や息苦しさ
- ・嗅覚や味覚異常
- ・体の重さや疲れやすさ
- ・感染症の罹患 ※例外として、5類感染症等（新型コロナ・インフルエンザ等）に罹患した場合については、大会初日時点で、発症後5日以上を経過し（発症日を0日目とする）、かつ症状軽快後48時間以上を経過している場合に限り来場を認めます。

備考：

- ・提出は求めないため、各自ご判断の上ご来場ください。
- ・競技者・チームスタッフの安全管理の観点より、競技エリア外からのみ観戦が可能です。

熱中症予防

- ・大会期間中に、黒球式熱中症指数計にて、暑さ指数を示す WBGT (Wet-bulb Globe Temperature) が 28℃ 以上になった場合は、主催事業を中断もしくは中止とさせていただくことがあります。
- ・大会参加時は、各自体調管理をお願いいたします。
- ・積極的な水分補給を心がけ、帽子や日傘等で直射日光を防ぐようにしてください。
- ・運動時に使用する保護具（シューズ、グローブ、アンダーシャツ等）は、休憩時には外すなどし、身体の熱を逃がすようにしてください。
- ・具合が少しでも悪いと感じた場合、早めに運動を中止し、大会本部へご報告ください。

【参考】

- ・公益財団法人日本スポーツ協会 - 熱中症を防ごう
<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>
- ・環境省 - 熱中症予防情報サイト
<http://www.wbgt.env.go.jp/>
- ・気象庁 - 熱中症から身を守るために
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/kuashou/kurashi/netsu.html>

試合中の一時中断

- ・雷について
 - ・雷もしくは雷の危険が確認された場合、大会本部がアナウンスします。
 - ・アナウンスがあり次第、速やかに試合を一時中断し、安全な場所への避難をお願いします。
 - ・稲光、もしくは雷鳴が最後に観測されてから【30分以上】経過し、大会本部がフィールドに戻ることを正式に許可してからのみ、フィールドに戻ることができます。
- ・その他悪天候等について
 - ・その他悪天候等により試合の一時中断や大会スケジュールの変更等を行うことがあります。大会本部の指示に従ってください。

大会中止時の対応

自然災害等の影響により、開催中止の判断をする場合があります。その場合、状況に応じて参加費の返金ができない可能性がありますので、予めご了承ください。

キャンセルポリシー

原則として、エントリー締切以降の自己都合によるキャンセル及び返金は受け付けません。

試合不成立について

- ・ 試合開始時に試合成立人数がフィールド上に揃わない場合、その試合は不成立となります。
 - ・ アルティメット：7名（ミックス部門の場合は、男性4名と女性4名）
 - ・ ビーチアルティメット：5名（ミックス部門の場合は、男性3名と女性3名）
 - ・ ガッツ：5名
- ・ 試合不成立の場合は、該当試合のスコアは記録せず、勝敗のみを記録します。
- ・ 試合不成立は1試合ごとに判断し、他試合への影響はありません。

不正出場について

- ・ 競技者としてエントリーをしていない者が試合に出場した場合、当該大会における全試合を没収試合とし、大会公式記録の認定はしません。
- ・ 不正出場が発覚した場合、当協会の懲罰規程に則り、対応いたします。

遺失物について

- ・ 大会本部に届いた遺失物について、1ヶ月間は当協会にて保管いたしますがその後は破棄します。
- 心当たりのある方は当協会のお問い合わせよりご連絡ください。

<https://www.jfda.or.jp/contact-alljapan/>

【別紙 1】

参加者同意項目

体調等の確認

大会初日の 7 日前から大会最終日まで、以下項目に該当する状況になった場合は大会への参加をお控えください。

- ・発熱 (37.5℃以上)
- ・咳・のどの痛み
- ・倦怠感や息苦しさ
- ・嗅覚や味覚異常
- ・体の重さや疲れやすさ
- ・感染症の罹患 ※例外として、5 類感染症等 (新型コロナ・インフルエンザ等) に罹患した場合については、大会初日時点で、発症後 5 日以上を経過し (発症日を 0 日目とする)、かつ症状軽快後 48 時間以上を経過している場合に限り出場を認めます。

アンチ・ドーピング

- ・全ての当協会主催競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。
- ・18 歳未満の参加者は、ドーピング・コントロール (ドーピング検査を含む) に対する親権者からの同意を得ている場合に限り、出場が可能です。
- ・本大会にて行われるドーピング検査 (尿・血液等検体の種類を問わず) を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることとなりますので、ご注意ください。
- ・大会内・大会外検査を問わず、血液検査対象となった参加者は、採血のため、競技・運動終了後 2 時間の安静が必要となります。
- ・日本アンチ・ドーピング規程の詳細及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構の WEB サイト (<http://www.playtruejapan.org/>) にてご確認ください。

写真・映像撮影

当協会主催競技会を開催している会場において当協会もしくは当協会が認めた団体・個人が撮影した写真・映像は、フライングディスク競技の普及を目的として、各種メディア (テレビ/新聞/雑誌/WEB 等) 及び当協会広報媒体において掲載される場合があります。メンバーエントリー手続き及び会場区域への立ち入りをもって、撮影・公表に同意したものとみなしますので、ご了承ください。

【別紙1】

保険

当協会主催競技会では、競技中に発生した怪我に対応する傷害保険に加入しています。受傷後に病院へ行く場合は、必ず大会期間中に大会本部にお越しいただき、「事故報告書」の手続きについて案内を受けてください。このプロセスを踏まない場合は、大会期間中の怪我である証明ができず、保険対象外となりますのでご注意ください。なお、各個人でも対人補償を伴うスポーツ障害保険・個人賠償責任保険やこれに準ずる保険に加入することを推奨いたします。

怪我

怪我の程度により、病院の紹介・救急車の要請等を行います。病院にかかる場合は【保険証】が必要となりますので、大会参加時は必ず「保険証（のコピー）」を持参して下さい。なお、大会期間中に発生した事故等に関して、当協会は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

会場利用

- ・各自で出したゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
- ・貴重品は各自にて管理をしてください。
- ・必要な食事（昼食等）や飲み物（試合中のドリンク等）は各自でご用意ください。
- ・飲食行為や種類が制限される場合がありますので、施設の注意書きをご確認ください。
禁止事項例：喫煙、食事、ガム、「塩分」「糖分」を含む飲料（スポーツドリンク等）
- ・会場における盗難、事故に関しては当協会では責任を負いかねます。
- ・競技エリアへの飲酒した状態での立ち入りおよび酒類の持ち込みは一切禁止いたします。
- ・大会会場では、指定されたエリア外での喫煙（電子タバコ含む）は一切禁止いたします。
- ・大会会場での火気使用は一切禁止いたします。
- ・フィールド入退場の際は、スパイク・シューズの土をよく落としてください。
- ・スパイク禁止のエリアが指定されている会場では、会場掲示等に従って脱着してください。